

第2回横浜市南区地区センター及び南寿荘指定管理者選定委員会 会議録 (蒔田コミュニティハウス選定委員会)	
日 時	平成29年8月7日(月) 9時30分～11時00分
開催場所	南区役所 多目的ホール
出席者	鈴木委員、嶋村委員、乾委員、伊東委員、吉田委員
欠席者	なし
開催形態	公開・一部非公開(傍聴者2人)
議 題	1 蒔田コミュニティハウスの指定管理者選定について
決定事項	1 蒔田コミュニティハウスは、 指定候補者を「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」と決定。
議 事	<p>1 選定委員会の進め方について 提案団体のプレゼンテーション及び質疑応答の公開と審議の非公開を確認。</p> <p>2 応募団体について 蒔田コミュニティハウスには、1団体の応募があったことを報告。 応募団体が暴力団またはその構成員の統制下にある団体でないこと、市税の納付状況について確認済みであることを報告。</p> <p>3 提案団体のプレゼンテーション及び質疑応答 (1) 質疑応答</p> <p>【特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会】</p> <p>(委員) 職員の個人情報の取り扱いについては、どのように指導しているか。 (団体) 職員向けの研修を実施するほか、管理者である館長から指導も実施している。 (委員) 自主事業の参加者の負担金についての考え方はどうか。 (団体) 小学生や高齢者向けの自主事業は無料にしているものが多い。講師謝金がかかるものに関しては、その料金を参加者で割るように金額設定をしている。 (委員) 子どもを取り入れての自主事業についての今後の計画についてはどうか。 (団体) 現状の参加者では小中学生、3～40代の父親の参加が少なく、課題としてとらえている。今回の提案には入っていないが、学校などと連携して進めたいと考えている。 (委員) 利用枠の空きが少なく、町内会などが臨時で利用したい場合に使えるのかどうか。 (団体) 優先枠があるので、1か月前での予約で対応ができる。臨時で利用したい場合は、空きがあれば対応させていただく。 (委員) 父親向けの料理教室などを検討してもらいたい。 (団体) 料理室については、稼働率が低いので是非検討を進めていきたい。 (委員) 団体の男女比と平均年齢とを概算でいいので教えてほしい。</p>

	<p>(団体) 平均年齢は 60 歳過ぎぐらい、男女比は男性 1 : 女性 2 ぐらい。現在の蒔田コミュニティハウスの職員は男性が 2 名、女性 3 名。平均年齢は 55 歳前後ぐらい。</p> <p>(委員) 他の施設との連携についてはどうか。</p> <p>(団体) 地域ケアプラザや社会福祉協議会と連携は強めていきたいと考えている。区役所で実施している連携事業である「まるごとみなみ」に参加しており、今後も継続して参加したい。</p> <p>(委員) 現状の利用率についてどう考えるか。今後、向上するための対策は。</p> <p>(団体) 利用者数については、平成 25 年からは上昇し続けている。部屋の利用率は 77%。夜間の利用率が低いことが課題と考えている。利用率の向上には、新たなサークルを立ち上げ、利用してもらうことが対策になる。自主事業もサークルの立ち上げにつながるようにしている。また、既存の利用者も気持ちよく使えるように、環境づくりに努める。</p> <p>(2) 審議</p> <p>審査結果は、特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会が 675 点となった。よって、指定候補者を「特定非営利活動法人みなみ区民利用施設協会」と決定。</p> <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選定結果は区長へ報告する。 ・12月市会に上程し、議案の可決後、正式に決定。
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特記事項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 提案資料</p> <p>(2) 評点表</p> <p>2 特記事項</p> <p>なし</p>